

医師の勤怠システム入力の注意点・入力例

1) オンコール体制の場合、オンコール日の退勤時も「1 日終了」で帰ってください。オンコール、オンコール以外に関わらず時間外に仕事した場合は以下で入力してください。

大学病院到着時「呼出開始」+「Z.休憩・移動」
仕事開始時「A.診療」
仕事終了時「Z.休憩・移動」
大学を離れる場合「呼出終了」

* 大学病院内にいた場合、呼び出し時間は任意に設定してください。着替えや院内移動の時間があるはずなので「Z.休憩・移動」はあった方がいいようです。

* オンコール時間帯に 3 回業務を行った場合、上記を 3 回繰り返して入力してください。

● 当直の場合は「X.当直」の状態待機し、仕事をした場合に「A.診療」にし、仕事終了時に「X.当直」としてください。当直終了後は「1 日終了」です。

2) (助教・講師・准教授は) 令和 5 年 4 月以降は給与制に移行したので、平日 8 時 30 分～17 時 30 分は大学の勤務時間です。この時間帯のどこかに必ず区分 A, B, C, D, F, G, Z の区分の何れかが入力されているようにしてください。空白があれば時間休暇と認識されます。※医員の方は、これまで通り、「勤務日・勤務時間の割振変更届」又は「欠勤届」で調整して下さい。

3) 「外勤開始」、「外勤終了」での入力時間は、実際の外勤先での勤務時間ではなく、以下のような流れで入力をしてください。2)を守るために「Z.休憩・移動」を使ってください。なお、外勤先での実際の労働時間は「&.地域貢献・外勤」で入力してください。

下線部分の入力は事後入力となります。

① 自宅→大学病院→外勤（午後半日）→帰宅 の場合

8 時 大学病院到着時 「1 日開始」+「Z.休憩・移動」

(省略)

12 時 30 分 外勤に出発する場合 「1 日終了」

12 時 30 分 「外勤開始」+「Z.休憩・移動」

13 時 30 分 外勤先で仕事開始 「&.地域貢献・外勤」

16 時 30 分 外勤先の仕事終了 「Z.休憩・移動」

17 時 30 分 帰宅時間 「外勤終了」

*もし、17 時 30 分より前に帰宅した場合も、17 時 30 分以降の時間を入力

※医員の場合は 17 時 15 分より前に帰宅した場合も、17 時 15 分以降の時間を入力

②自宅→大学病院→外勤（午後半日）→大学病院→帰宅

8 時 大学病院到着時 「1 日開始」 + 「Z.休憩・移動」 + 「A.診療」など
(省略)

12 時 30 分 外勤に出発する場合

12 時 30 分 「Z.休憩・移動」

13 時 30 分 外勤先で仕事開始 「&.地域貢献・外勤」

17 時 00 分 外勤先の仕事終了 「Z.休憩・移動」

18 時 大学病院到着時

18 時 15 分 大学での仕事開始 「A.診療」など

19 時 30 分 大学での仕事終了 「Z.休憩・移動」

19 時 35 分 退勤時間 「1 日終了」

③自宅→外勤（午前半日）→大学病院→帰宅の場合

8 時 (例えば家を出る時間、8 時 30 分より前の時間を入力) 「外勤開始」 + 「Z.休憩・移動」

9 時 外勤先で仕事 「&.地域貢献・外勤」

12 時 外勤先の仕事終了 「Z.休憩・移動」

13 時 大学病院到着時 「外勤終了」

13 時 「1 日開始」

以下は通常通り

④自宅→大学病院→外勤（終日）→大学病院→帰宅

*終日外勤だが、朝カンファレンスに参加して 8 時 30 分より前に外勤に出た場合など

7 時 30 分 大学病院到着時 「1 日開始」 + 「Z.休憩・移動」 + 「A.診療」など

8 時 15 分 移動 「 + 「Z.休憩・移動」

9 時 00 分 外勤先で仕事開始 「&.地域貢献・外勤」

中略

17 時 00 分 外勤先の仕事終了 「Z.休憩・移動」

18 時 大学病院到着時間

18 時 15 分 大学での仕事開始 「A.診療」等

19 時 30 分 大学での仕事終了 「Z.休憩・移動」

19 時 35 分 退勤時間 「1 日終了」

※②、③、④において、その日に大学に戻らなかった場合は、翌日に下線部分を入力した後に、前日分の「1 日の終了」を打刻後、当日の「1 日の開始」から打刻していく。

⑤自宅→外勤（終日）→自宅

8時（例えば家を出る時間、どんなに遅くても8時30分より前）「外勤開始」+「Z.休憩・移動」

9時 外勤先で仕事開始 「&.地域貢献・外勤」

12時 休憩や移動 「Z.休憩・移動」

13時 30分 外勤先で仕事開始 「&.地域貢献・外勤」

17時 外勤先で仕事終了「Z.休憩・移動」

18時 帰宅時間 「外勤終了」

*もし、17時30分より前に帰宅した場合も、17時30分以降の時間を入力

※医員の場合は17時15分より前に帰宅した場合も、17時15分以降の時間を入力

*その後、急患対応などで病院へ戻った場合は「呼出開始」→・・・「呼出終了」とする。

⑥田野病院での勤務時間は本院での勤務とみなすため、減額対象とならないことから、「D 自己研鑽 労働時間外 対価なし」で入力する。

●移動時間は給与の相殺対象にはなりません。平日の勤務時間内の「&.地域貢献・外勤」時間のみ時間外労働手当から相殺されます（給与の2重払いの回避）。ただし時間外労働時間が足りない場合でもそれ以上の減額はされません。（年休の場合には入力の必要はありません。）

●医師の労働時間については、他病院での労働時間も含め本院で把握する必要があります。よって、本院での給与には関係しませんが、土・日・祝日（医員の本院契約日以外の日を含む）及び勤務時間外の外勤についても入力願います。（医員の方は、本院の勤務が週3日以上の方が対象になります。）

【土・日・祝日（医員の本院契約日以外の日を含む）及び勤務時間外の外勤入力方法】

移動時間の入力が必要なく、診療に従事した時間を「外勤の開始」→「&.地域貢献・外勤」（宿日直の場合は、「X.当直」）→外勤の終了

で、次の勤務日に打刻修正詳細非表示から追加して下さい。